

石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ <https://www.senshu-u.ac.jp/isinomaki/>

石巻専修大学
広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717（直）



初の女子学生3人

経営学部国内留学 新鮮、充実の日々

経営学部の3年次生が、1マの廣石忠司ゼミに所属。特別聴講生として専修大学経営学部で学ぶ国内留学。2019年度は初の女子学生3人を含む7人が神奈川県川崎市の生田キャンパスで、講義やゼミナール、サークル活動に取り組んでいる（留学期間は8月末まで）。女子学生3人に抱負やこれまでの留学生活を聞いた。

「多くの人と出会い、広い視野から知識を身につけたかった」と参加の動機を話す齋藤ひかりさん（宮城県石巻市立桜坂高）。人事労務管理がテ

「生田キャンパスでの生活を楽しみたい。実家を離れての生活は初めてだが、国内留学のメンバーで助け合って、楽しく過ごしている」と振り返った。

金城洙（しゅ）ゼミでマーケティングを学ぶ高橋彩夏（あや）さん（岩手県水沢高）は、「ゼミに活気があり、みんなのやる気に刺激を受けている」と話す。小学校の頃からバドミントンを続けており、専修大学を

「生田キャンパスでは、笑顔で生田キャンパスでの学生生活を語る齋藤さん、高橋さん、結城さん（左から）」

バドミントン愛好会に入会した。「大会にも出場するのは大変だが、ビジネス、良い結果を残したい」と語り、「学食はメニューも豊富でおいしい。入居している研修館も設備が整っていて快適」と生田キャンパスでの生活を満喫している。

【ほかの参加学生】

- ※カッコ内は出身高校
- ▽古川黎明（あき）さん（宮城県弥生）
- ▽木村真陸（ま）さん（山形県山形工業高）
- ▽森谷大輝（あき）さん（山形県村山産業高）
- ▽佐々木颯（はつ）さん（茨城県第一学院高秋校）
- ▽荒谷朋匡（とも）さん（宮城県泉松陵高）



中国、ベトナムの学生と文化交流

国際体験研修



石巻専修大学では、日本人学生と留学生が協力してグループワークに取り組み、相互理解を深める全学共通の「国際体験研修（異文化体験型）」を開設している。全学部の学生が履修できる講義で、今年度は日本、中国、ベトナムの学生が参加。互いの文化を学ぶとともにキャンパス内での国際交流を図っている。4月26日に行われた第3回講義では、自己紹介をテーマにプレゼンテーションを実施。履修生たちは事前に作成したスライドを用いて、自分の趣味や出身地の特徴などを紹介した。写真

「中国から留学した張啓媛（あき）さん（経営1）は「卒業後は日本で通訳として活躍したいと考えている。コミュニケーション能力と日本語能力を高めたい」と受講に意欲的。ベトナムから来日したライ・ティ・フエ（あき）さん（経営1）は「先生方がとても熱心で、楽しく受講している。経営学などの専門知識を学ぶだけでなく、こういった授業や留学生と話したことをきっかけに、もっと交流したい」と考えた。講義を通して文化の違いを理解し、グローバルな視野を身につけたい」と話した。今野友貴（とも）さん（人間1・茨城県第一学院高秋校）は「面白い講義だと思いついた。グループワークなどでコミュニケーション能力を高めた」と語った。

「中国から留学した張啓媛（あき）さん（経営1）は「卒業後は日本で通訳として活躍したいと考えている。コミュニケーション能力と日本語能力を高めたい」と受講に意欲的。ベトナムから来日したライ・ティ・フエ（あき）さん（経営1）は「先生方がとても熱心で、楽しく受講している。経営学などの専門知識を学ぶだけでなく、こういった授業や留学生と話したことをきっかけに、もっと交流したい」と考えた。講義を通して文化の違いを理解し、グローバルな視野を身につけたい」と話した。今野友貴（とも）さん（人間1・茨城県第一学院高秋校）は「面白い講義だと思いついた。グループワークなどでコミュニケーション能力を高めた」と語った。

免許取得へ特別講座

保育士・教員養成センター

保育士や教員の免許取得を目指す全学部の学生を対象に、保育士・教員養成センター（笹原英史センター長）では、教員採用試験対策講座を開講している。学年ごとに特別プログラムを実施し、採用試験合格に向け、学生を手厚く支援する。

特別プログラムでは、2年次までに教育法規、教育原理、教育心理、教育史といった「教職教養」を学習する。3年次

赤間翔吾（あき）さん（人間3・宮城県仙台育英学園高）は「2年次後期から本格的に受講しているが、先生の説明が詳しく、これまで学んだことを効率良く復習することができていると語った。小・中学校の校長を務めた経験を生かし、指導に力を注ぐ有見正敏（あき）教授は「講座だけでなく、授業の空き時間や長期休暇中に行う宿泊研修などでも試験対策を行っている。得意、不得意は一人ひとり異なるため、早い時期から自覚させて取り組むように指導している。これからも教育現場に力を出していきたい」と話した。



有見特任教授の講義を聞く履修生

育友会支部懇談会

保護者の会である育友会では、学生生活の様子や学業・進路についての質問に答える支部懇談会を全国で開催する。今年度の日程、会場は下表の通り。

画事務課育友会係 ☎0225・22・7742

E-mail: ikuyu@isenshu-u.ac.jp

開催地	開催日	会場
石巻	5月26日（日） 10月12日（土）	石巻専修大学 ※5月は定期総会と同時開催
秋田	6月 2日（日）	秋田ビューホテル
東京（神田）	6月 2日（日）	専修大学神田キャンパス
福島	6月 9日（日）	ザ・セレクトン福島
青森	6月16日（日）	ホテルJALシティ青森
山形	6月16日（日）	山形国際ホテル
岩手（北上）	6月16日（日）	ホテルシティプラザ北上
宮城（仙台）	6月30日（日）	TKPガーデンシティ仙台
九州（熊本）	7月14日（日）	専修大学玉名高校



打撃で貢献した作山さん（5月5日）

高）は「応援

座をつかむなど、今後に期待を抱かせる。捕手として投手陣を支えた角田麗斗（あき）さん（経営1・岩手県専大北上高）は「貴重な経験を積むことができた。この経験を秋季リーグ戦に生かし、優勝を目指す」と心算を語った。

三塁手の作山瑞季（あき）さん（経営1・青森県八戸学院光星高）は福島大戦（4月20日）で本塁打、山形大戦（5月5日）で三塁打を放つなど活躍。試合に出場することができたのは、先輩に支えられたおかげ。信頼される選手を目指し、チームを引っ張っていくという気持ちを持って今後の練習に取り組む」と話した。

安部建人（あき）主将（経営4・新潟県北越高）は「応援

佐々木さん2位
東北学生弓道
第58回東北学生弓道大会が4月13、20の2日間、宮城県第二総合運動場近場（仙台市）で行われ、男子個人で佐々木颯（あき）さん（経営4・宮城県岩出山高）が準優勝、女子個人で坂本麻衣（あき）さん（経営4・秋田県角館高）が3位に入賞した。

佐々木さんは優勝決定を決める射決中（八寸）に勝ち残ったが、惜しくも優勝を逃した。佐々木さんは「結果を残すことができてうれし

自分は今季で引退するが、後輩たちには秋季優勝、明治神宮野球大会出場を果たしてほしい」と夢を託した。